

愛媛県NPO法人活動助成事業申込書

(別紙1)

【 協働事業助成 】

ふりがな 団体名	(ふりがな) にんていとくていひえいりかつどうほうじん えひめいぬ・ねこのかい 認定特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会		
ふりがな 代表者 職氏名	だいひょうりじ 代表理事	たかぎし ちはり 高岸 ちはり	設立年月日 2002年5月13日
事務所 所在地	住所： TEL： FAX： HPアドレス： http://ehimeinuneko.com/		
担当者の 連絡先	*通常、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを記載してください。 (〒 -) ※住所は事務所所在地と異なる場合にご記入ください。 住所： TEL： - - FAX： - - 担当者名： Eメールアドレス：		
職員の状況	常勤職員	人	団体の正会員数 41人 (賛助会員数 155人)
	その他職員	2人	
団体の活動 内容	<p>(主たる活動分野)</p> <p>動物愛護、教育、まちづくり、環境</p> <p><u>まちづくりの推進を図る活動</u></p> <p>(これまでの活動内容の実績・成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●動物愛護精神の普及と啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・犬猫の正しい飼い方等に関するイベントやセミナーの実施 ●人と動物が共生できるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・糞公害をなくす為に「つれてかえってうんちくん」ポスター・ボードを無料配布 ●犬猫の里親探しのお手伝い <ul style="list-style-type: none"> ・毎週日曜日「犬猫里親さがし会」の開催 ●犬猫の不妊・去勢手術の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・不妊・去勢手術の推進 ●青少年の健全育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高・大学等における動物愛護講習 ●わんわんパトロール隊の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・散歩時、犬にバンダナを巻いて地域の安心・安全パトロール ●人と犬猫の自主防災 <ul style="list-style-type: none"> ・犬猫同伴での防災訓練。 ●広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・会報「わんにゃんタイムズ」(年4回発行)、HPやFBでの情報発信 <p>(先駆的な取り組みを行っていただければ、具体的にご記入ください。)</p>		

会報誌の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	ホームページの有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
ホームページ有の場合、そのアドレス	URL http://ehimeinuneko.com/		
直近の収支決算	経常収入額	7,838,985円	
	経常支出額	7,563,642円	
	収支差額	275,343円	
	繰越金	4,728,123円	

※ 団体が作成している広報誌・会報誌等を添付してください。
(作成していない場合は添付不要です。)

<p>（代表者） 代表者 氏名 〒 所在地</p>	<p>（役員） 役員 氏名 役員 氏名 役員 氏名</p>	<p>（関係者） 関係者 氏名 関係者 氏名 関係者 氏名</p>
<p>（目的） 目的 目的 目的</p>	<p>（活動内容） 活動内容 活動内容 活動内容</p>	<p>（経費の内訳） 経費の内訳 経費の内訳 経費の内訳</p>

(別紙2) ※貴法人の今年度における事業計画等をご記入ください。

事業計画書

平成27年4月1日から 28年3月31日まで

1 事業の趣旨・目的

市民に対して、動物の愛護及び権利擁護のための各種事業を行って、人間に委ねられた弱い立場にある動物たちの「いのち」への、思いやりのある優しい社会の実現を目指し、同時に動物による被害や苦情等を予防して、人間と動物とが共生できるまちづくり、及び環境の保全を図り、もって交易の増進に寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	対象者の範囲・人数	支出額(千円)
動物愛護精神の普及啓発事業	・愛媛大学医学部祭参加	5月	東温市	20名	200名	0
	・愛媛県動物愛護フェスティバル参加	9月	松山市	4名	500名	0
	・犬の日イベント主催	11月	松山市	20名	500名	60
	・動物愛護推進市民の集いに参加	11月	松山市	1名	松山市民	0
	・地域教育実践交流集会に参加	11月	大洲市	2名	400名	10
	・猫の日イベント主催	2月	松山市	20名	500名	70
	・地域猫活動推進、 地域猫活動セミナー開催	通年	松山市	20名	愛媛県民	600
	・松山市総合防災訓練の参加協力	11月	松山市	5名	松山市民	0
	・他団体・企業のイベント参加	随時	松山市	20名	愛媛県民	0
	・学校等から依頼を受けての講義	随時	県内	2名	200名	0
	・会報発行	年4回	松山市	50名	全国	240
	動物の権利擁護に関する事業	・愛媛県仲介者譲渡	随時	松山市	1名	全国
・動物愛護施策に関し国及び県、市に要望・陳情提出		随時	県内	1名	全国	0
・他団体の署名活動への協力		随時	県内	10名	全国	0
・SOS猫保護管理		通年	松山市	14名	愛媛県内	65
犬猫の里親さがしに関する事業	・犬猫里親さがし会開催 (毎週日曜日)	通年	県内	400名	愛媛県内	350

その他事業	・犬猫の治療助成金	通年	松山市	1名	愛媛県内	250
	・スポンサー給付金	通年	松山市	1名	愛媛県内	800
	・里親手術預り金支出予備金	通年	松山市	1名	全国	40
	・事業スタッフ給与	通年	松山市	—	2名	1,000
	・事務所スタッフ給与	通年	松山市	—	1名	500
	・業務委託	通年	県内	2名	愛媛県内	180
	・雑費	通年	松山市	—	—	20
	・猫サロン運営	通年	松山市	4名	愛媛県内	850
	・コン太募金	通年	松山市	1名	全国	1,570
管理費	・クロスケ募金	通年	松山市	3名	全国	330
	・人件費	通年	松山市	—	—	40
	・事務所維持費	通年	松山市	—	—	5
	・水道光熱費	通年	松山市	—	—	30
	・業務委託報酬	通年	松山市	—	—	10

(別紙3) ※貴法人の今年度における収支予算をご記入ください。

収 支 予 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
会費収入	1, 020, 000	正会員会費12,000×45名=540,000円 賛助会員会費3,000×160名=480,000円
寄付金・募金収入	5, 500, 000	一般寄付金 2,000,000円 イベント募金 100,000円 キャンペーン募金 50,000円 スポンサー募金 900,000円 常設募金箱 200,000円 ネコサロン繰越金 350,000円 コン太募金繰越金 1,570,000円 クロスケ募金繰越金 330,000円
助成金収入	500, 000	助成金 500,000円
計	7, 020, 000	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
事業費		
○動物愛護精神の普及啓発事業	980, 000	
動物権利擁護事業	65, 000	
里親探し事業	350, 000	
治療助成金	250, 000	
スポンサー給付金	800, 000	
里親手術預り金	40, 000	
支出予備費		
事業スタッフ給与	1, 000, 000	
事務所スタッフ給与	500, 000	
業務委託	180, 000	
雑費	20, 000	
猫サロン事業	850, 000	
コン太募金	1, 570, 000	
クロスケ募金	330, 000	
管理費		
人件費	40, 000	
事務所維持費	5, 000	
水道光熱費	30, 000	
業務委託報酬	10, 000	
計	7, 020, 000	

平成27年度愛媛県NPO法人活動助成事業 【協働事業助成】 企画提案書

平成27年6月4日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者 (事業実施主体名)	法人名	認定特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会
		<ul style="list-style-type: none"> ・主たる協働事業者を3者まで記載してください。 ・「種別」は、ボランティア団体、企業、地縁団体(町内会・自治会等)、公益法人、社会福祉法人、協同組合、行政などの区分を記載してください。
連携・協働者	(1)	団体名 一の宮団地町内会 (種別) 地縁団体 住 所 _____ 代表者 _____ 連絡先 Tel. _____ E-mail : _____
	(2)	団体名 松山市保健所生活衛生課 (種別) 行政 住 所 _____ 代表者 _____ 連絡先 Tel. _____ E-mail : _____
	(3)	団体名 公益社団法人愛媛県獣医師会 (種別) 公益法人 住 所 _____ 代表者 _____ 連絡先 Tel. _____ E-mail : _____
総事業費及び 希望する県補助金額		総 事 業 費 673,400 円 (うち希望補助金額 500,000 円)
事業概要		申請事業の概要を100~200字程度にまとめて記載してください。 飼い主のいない猫の問題について、排除するのではなく、適正な管理のもと繁殖を抑えながら自然減を目指す「地域猫活動」を愛媛県下に周知する。 地域が主体となって取り組む「地域猫活動」の仕組みづくりをとおして、意見や立場の異なる人たちが理解・協力し合いながらすべての命を大切にできる「共生社会」のモデルづくりを目指す。
事業実施期間		平成 27年 7月 1日から平成 28年 3月 15日まで

(事業計画等)

1 事業の目的・目標	<p>(1) 事業の背景となる地域の課題を記載してください。</p> <p>愛媛県内の各市町窓口に、「飼い主のいない猫」による糞尿、悪臭、ゴミ箱や圃場・花壇あらし、鳴き声、出産等に関する苦情の声が寄せられています。また、それらの被害を受けている住民と、猫を不憫に思って餌を与えている住民との間でのトラブルも増えています。</p> <p>それらの猫に対し「排除」という考えのもと、愛媛県動物愛護センターで殺処分される猫の数は平成 25 年度で 3,516 匹にもなっています。犬の殺処分数が減少傾向にあるのに反し、猫の殺処分数については、過去の数字と比べても増減を繰り返しながら横ばいの状態です。</p> <p>現在の対応のしかたでは、地域でのトラブル解決につながっていないことは明白であり、愛媛県動物愛護推進計画で掲げられた「平成 35 年度・犬猫の引き取り数の目標値＝平成 24 年度比約 50%減」の実現も困難と思われる。</p> <p>(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。</p> <p>近年、環境省は、飼い主のいない猫を「地域の環境問題」としてとらえ、地域住民間での認知と合意のもと適正に管理しながら自然減を目指す「地域猫」活動を推進しています。</p> <p>その地域にあった方法で、地域住民が中心となり、飼育する対象の猫を把握、餌や糞尿の管理、不妊去勢手術の徹底、周辺美化といった地域のルールに基づいて適切に飼育管理することで、これ以上数を増やさず、一代限りの生を全うさせることを目指していますが、この「地域猫」活動自体の認知度が低いため、身勝手な「えさやり」と混同されることも多いようです。</p> <p>本提案事業のように、公平な立場で専門知識や技能を有する行政や獣医師会、県外の先進地との情報交換ができる NPO による連携・協力が不可欠と考えます。</p> <p>なお、環境省は、平成 22 年には「住宅密集地における犬猫の適正飼養ガイドライン」を作成し、飼い主のいない猫の対策として地域猫活動を紹介しています。さらに、平成 25 年に立ち上げられた「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」のなかでも、具体的なアクションプランとして「地域猫活動」を取り上げるとともに、全国各地で実施され、効果をあげつつある事例を紹介するなどして地域ごとのプロジェクトを推奨しています。</p> <p>(3) 事業の目標（期待される成果）を記載してください。</p> <p>地域住民、行政、当会が協力して、地域の環境を保全し、人と動物が幸せに暮らせる愛媛県を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none">・猫の不妊・去勢手術を行うことで繁殖が抑えられ、発情による鳴き声が減少し、雄猫によるスプレー行動の臭いを防止できます。・身勝手な餌やりがなくなり、衛生環境の悪化を改善できます。・トイレ設置により糞尿の被害を防げます。 <p>上に挙げたような成果を地域住民に実感してもらいます。</p> <p>一カ所の地域（一の宮団地）で先進的に「地域猫活動」を実施する協働モデルをつくることで、他地域への波及効果も大きいものと思われます。</p> <p>(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。</p> <p>住民、行政、NPO（当会）の協働がなければ、「地域猫活動」は成功しません。各々の役割分担を明確にし、事業を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none">・猫の苦手な住民にも協議会に参加してもらい、意見を聞きます。・猫の苦手な住民にも配慮したルールを作ります。
------------	---

	<p>・定期的にパトロールを行い、地域環境の保全につとめます。</p>
<p>2 役割分担 (事業実施体制)</p>	<p>協働事業者との役割分担(具体的な連携内容)について記載してください。</p> <p>[提案団体が果たす役割] 地域猫活動推進、協力とアドバイス スケジュール作成 パネル作製・展示 各種啓発イベント開催(パネル展・にゃんにゃんセミナー・猫の日イベント等) 猫の里親探し会開催</p> <p>[地域団体(一の宮団地自治会)が果たす役割] 「地域猫活動」モデル地区として 猫の保護 里親探し 不妊去勢手術の実施と搬送 ルールづくり 餌やり・トイレの設置 町内住民への周知(会議や回覧板等)</p> <p>[連携先(松山市)が果たす役割] 本事業の広報・活動紹介 勉強会への参加とアドバイス</p> <p>[協力団体(愛媛県獣医師会)が果たす役割] 雌猫の無料手術実施(事業として協力) セミナー等のパネラー参加 ポスター・チラシ配布協力</p> <p>[県に期待する役割] 啓発資料・チラシの提供、 本事業の広報・活動紹介</p> <p>[県の担当部署と何らかの関係がある場合は、担当部署名、その経緯及び内容] 愛媛県保健福祉部健康衛生局業務衛生課 ・日頃より動物愛護啓発活動を協力しながら実施しています。 ・平成24年度設置の「愛媛県動物愛護推進懇談会」の委員として、法人の代表が参加しています。 ・愛媛県動物愛護センターの仲介者譲渡制度の仲介者に法人の代表が登録。愛媛県保護の犬猫の譲渡に貢献しています。</p>
<p>3 事業スケジュール</p>	<p>事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。(※別紙添付でも結構です。)</p> <p>平成27年 6月 「地域猫活動」実行協議会設置 「地域猫活動」勉強会開催</p> <p>7月 先進地視察・研修会参加 雄猫を保護、去勢手術開始 猫を保護、里親探し開始 地域住民へ事業説明の回覧板、チラシ配布</p>

	<p>8月 「愛媛県地域猫ガイドライン」完成予定)</p> <p>9月 地域猫活動紹介パネル展開催【会場：動物愛護センター】</p> <p>10月 雌猫を保護、不妊手術開始</p> <p>11月 地域猫活動紹介パネル展開催【会場：未定】</p> <p>平成28年</p> <p>2月 啓発イベント開催【会場：松山市コミュニティセンター】</p> <p>3月 地域猫活動紹介パネル展開催【会場：未定】</p> <p>事業総括</p> <p>*期間中、定期的に協議会を開催</p>
<p>4 事業終了後の展開</p>	<p>助成事業が終了した後、どのように活動（協働）を継続していくのかを記載してください。</p> <p>愛媛県初の「地域猫活動」です。一の宮団地をモデル地域として活動記録を作成します。</p> <p>記録パネルも作成し、県下に本事業を告知し、広めていきたいと考えています。この広報活動は、事業終了後も三者協力で行う予定です。</p> <p>また、本事業で得られた地域での合意形成や保護・手術、餌やトイレ管理等の手順について、他地域での事業実施希望者に情報提供や助言を行います。</p>

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
県委託料	500,000	
自己資金	173,400	
収 入 計	673,400	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
報 償 費	83,400	研修会・作業補助：700円/時×4h×3回 仔猫、怪我・病気猫保護管理 ：5,000円/月×5組×3ヶ月
	40,000	講師謝礼：20,000円×2名
旅 費	140,000	先進地（新宿区）視察・研修会参加旅費： 35,000円×2名 講師旅費宿泊費：35,000円×2名
需 用 費	180,000	パネル板 19,500円×5枚 のぼりポール 1,000×5本 捕獲器：12,000円×3個 ガソリン代 37円/km×15km×20回 消耗品費（フード、ケージ、猫トイレ・ 砂、文具等）
	150,000	猫手術・治療費
使用料及び 賃 借 料	80,000	イベント会場費（コミセン等） レンタル料等
支 出 計	673,400	

※ 申請しようとする事業に係る収支計画（見込）を記載してください。

* 法人全体の事業計画ではないのでご注意ください。